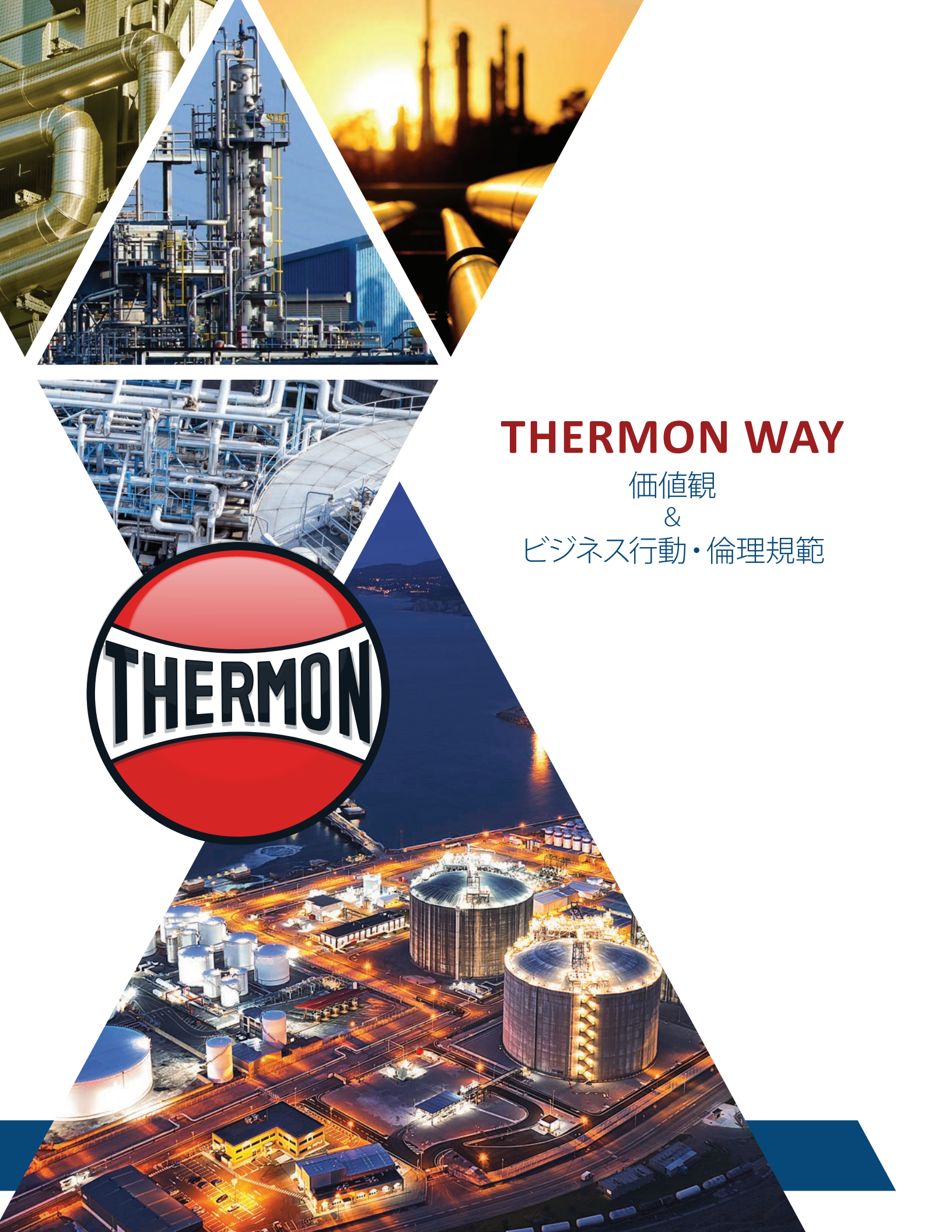




# THERMON WAY

価値観  
&  
ビジネス行動・倫理規範

## 社長兼CEOからの メッセージ



1954年、ディック・バーディックは一連のコアバリューのもとにサーモンを創立しました。その核心となるものは、誠実さとお客様へのコミットメントです。現在これを受け継ぎ、社員同士のやり取りやビジネスのマナー、そしてお客様や業界に提供するソリューションにいたるまで、サーモンにおけるすべての業務が誠実に行われるようにしています。

私たち個人および組織としての誠実さが、信頼の文化を生み出します。この文化により、社員同士の関係にとどまらず、サーモンが事業を行うコミュニティや、何よりもお客様や株主の皆様との関係を、育み成長させる手助けとなるのです。

信頼関係の構築には何年もかかりますが、それは瞬時に壊れてしまうこともあると社員一人一人が肝に銘じておかねばなりません。事故、不注意なコメント、あるいはお客様の期待に沿わない製品が1つでもあれば、サーモンがこれまで65年間努力して築き上げてきた信頼が失われてしまいかねません。サーモンの各社員にこれを守る義務があり、サーモンの未来の成功はこの信頼にかかっています。

Thermon Wayでは、あらゆる状況を説明することはできませんが、サーモンのコアバリューを守りながらどのように行動すべきかを示す指針となっています。質問がある場合、あるいはThermon Wayやサーモンの方針に従って、どのように状況に対処すればよいかわからない場合は、指示を仰ぐようにしてください。

ブルース・テムズ  
社長兼CEO

# Thermon Way

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 社長兼CEOからのメッセージ .....           | 2  |
| 価値観 .....                      | 4  |
| ビジネス行動・倫理規範                    |    |
| サーモンのコミットメント .....             | 5  |
| ・ 報告 .....                     | 6  |
| ・ 報復の禁止 .....                  | 6  |
| ・ 協力 .....                     | 6  |
| ・ 適用法 .....                    | 6  |
| サーモンのコミュニティ .....              | 7  |
| ・ 雇用機会均等および差別・嫌がらせの禁止 .....    | 7  |
| ・ 人権 .....                     | 7  |
| ・ 利益相反 .....                   | 8  |
| ・ データプライバシー .....              | 8  |
| サーモンの職場 .....                  | 9  |
| ・ 健康と安全 .....                  | 9  |
| ・ 環境 .....                     | 9  |
| ・ 品質 .....                     | 9  |
| ・ 記録の保管 .....                  | 10 |
| ・ 対外コミュニケーション .....            | 10 |
| サーモンの資産と情報 .....               | 11 |
| ・ 会社資産の保護 .....                | 11 |
| ・ 記録の正確性 .....                 | 11 |
| ・ 適切な文書記録および承認 .....           | 11 |
| ・ 内部統制 .....                   | 12 |
| ・ 献金/献品および寄付 .....             | 12 |
| ・ インサイダー取引 .....               | 12 |
| サーモンのグローバル事業 .....             | 13 |
| ・ 贈収賄防止/マネーロンダリング防止/テロ対策 ..... | 13 |
| ・ 輸出管理、貿易制限、反ボイコット .....       | 14 |
| ・ 反トラスト/競争 .....               | 14 |
| ・ 外部報告 .....                   | 14 |
| ・ 税金 .....                     | 14 |
| ・ Lighthouse連絡先情報 .....        | 15 |



# 価値観

## ケア



## コミット



## コラボレーション



### ケア（気遣う）

- ・ 得たものは、仲間の従業員とコミュニティに還元する。
- ・ お客様に優れた製品、サービス、品質を提供する。
- ・ 自分自身と会社への投資から価値を作り出す。

### コミット（責任を持つ）

- ・ 正しいことを、正しく、正しい時に行う。常に誠実に。
- ・ 毎日、情熱とエネルギー、ポジティブさを持って物事に臨む。
- ・ 結果を出す。障害に負けない。

### コラボレーション（協力する）

- ・ 結果に向けて、自分のグループや他のグループ、さまざまな拠点のチームメイトと連携する。
- ・ お客様と力を合わせて問題を解決し、そのお客様の成功を約束する革新的なソリューションを見つける。
- ・ 共同での問題解決に徹底して取り組む。

# ビジネス行動・倫理規範



## サーモンのコミットメント

私たちは一人ひとりが、サーモンの継続的な成功を確かなものにするための役割を果たしています。Thermon Wayは、その全員があらゆる面で誠意を尽くして業務を行い続けること、そしてそれを確実に実践することについての誓約となります。

Thermon Wayは、サーモンの従業員、取締役、幹部の全員に適用されます。サーモンはまた、契約社員、パートナー、下請業者、サプライヤー、エージェント、流通業者、販売代理店など、サーモンに代わって行動したり、業務を行ったりするすべての第三者に対してもThermon Wayに沿って行動するよう求めています。

Thermon Wayは、社内サイトで公開されているポリシー、ガイドライン、手順等と連動します。

## 報告

Thermon Wayや会社の方針、法律に対する違反または違反の可能性について、あるいは倫理に反する行為について知っている人には、上司または人事部、法務部に報告する義務があります。抵抗を感じる場合は、独立した第三者のホットラインを利用して匿名で報告することも可能です。このホットラインの連絡先情報は、Thermon Wayの最後に記載されています。大切なのは、問題や気になることを放置しないことです。

報告すべきかどうか分からない場合は、自身に問いかけてみてください。

- それはThermon Wayに沿っていますか？
- 合法ですか？
- 倫理にかなっていますか？
- もしもその決定や行動が広く知られるようになったとしても、抵抗はありませんか？

これらの問いにすべて「はい」と答えられなければ、報告すべきです。

サーモンでは、Thermon Wayの違反の疑いに関する報告はすべて機密扱いとし、調査して問題を解決する上で「必要な」人物とのみ共有します。

## 報復の禁止

サーモンは、Thermon Way、会社のポリシー、適用法/規制への違反またはその疑いを報告した従業員に対するいかなる形の報復をも許しません。私たちが最高レベルの誠意を維持し、会社として成長していけるよう、サーモンでは、気になることはどのようなことでも報告していただくよう皆さんに奨励しています。サーモンは、良心に従って報告をした人や、調査に協力した人に対する報復を断じて禁じます。

報復があった場合は、直ちにその詳細を人事部または法務部の担当者に連絡してください。

## 協力

サーモンでは全従業員が、サーモンの監査や調査に対して全面的かつ正直に協力する義務を負っています。調査への参加を求められた場合は、隠し立てることなく公然と正直に協力してください。問題の調査にあたってサーモンは、状況に応じて、また適用法に従い、自社の設備、デバイス、コンピューターによって処理・保存された情報にアクセスし、確認したり、公開したりする場合があります。協力しなかった場合や、不誠実な対応があった場合は、業務上の重大な違反行為となり、雇用の終了も含めた懲戒処分の対象となることもあります。

## 適用法

サーモンの従業員は、適用されるすべての法律および規制を順守しなければなりません。Thermon Wayは、ビジネス活動の指針を示すものですが、現地の法律や規制がThermon Wayと矛盾する場合は、法務部に報告し判断を仰いでください。





# サーモンのコミュニティ

## 雇用機会均等および差別・嫌がらせの禁止

私たちサーモンは、「多様性」が組織の成功と健全性の維持につながると考えており、人材募集、新規採用、育成、昇進、報酬など（これらに限定されない）のあらゆる雇用上の意思決定を、公正と客観性をもって行うよう尽力しています。サーモンでは、雇用に関する決定はすべて、適格性、行動、パフォーマンス、スキル、経験のみが判断材料となります。当社はまた、各事業地の法域における、公正な雇用のための諸法も順守しています。

私たち一人ひとりには、相互尊重のもとに確立された、侮辱や嫌がらせ行為のない環境で働く権利があります。私たちは、人種、肌の色、性別、

宗教、出身国、年齢、市民権、婚姻関係、性的指向、性同一性、兵役経験、障害、あるいは適用法によって保護されているその他の事柄を理由に嫌がらせを行うことを決して許しません。嫌がらせには、不適切な電子メッセージ、冗談、ジェスチャー、写真、その他の文書資料のほか、性的な暗示や身体的攻撃性を伴う不適切な身体的/口頭でのやりとりなど、さまざまな形が含まれます。

## 人権

サーモンは、世界中の人々の人権を認識し促進することに尽力しています。事業を行う場所を問わず、児童労働、強制労働、年季奉公、非自主的囚人労働を認めません。

さらに私たちは、紛争地帯から資源を調達せず、紛争地帯から資源を調達しているサプライヤーとは関係を持ちません。



## 利益相反

利益相反は、従業員の側に、サーモンの利益を干渉する、または干渉するような経済的、事業的、個人的利益/活動がある場合に起こることがあります。サーモンは、従業員のそれぞれが、情報に基づいて、サーモンの利益にかなった業務上の意思決定を行うことを期待しています。サーモンの従業員には、利益相反が起こることや、利益相反が起こりうる状況、利益相反と受け取れる状況を避ける義務があります。ある状況が利益相反であるどうかは、明確でないこともあります。利益相反が起こりうる状況を網羅して列挙することはできませんが、例えば、次のような事柄/状況は認められるか否かが問われます。

- **経済的利益：**

- 別の仕事あるいは副業を持つこと。
- 仕事でビジネスチャンスについて知り、自身でそれを追求すること。
- サプライヤーや顧客から高価な贈り物を受け取ること。
- サーモンが取引している会社に投資すること。

- **個人的な関係：**

- 家族の一人が上司または直属の部下である。
- 自身は会社の取締役または幹部で、会社に雇用されている家族がいる。
- 部下と恋愛関係にある。
- ベンダーとビジネス以外の関係を持っている。

ご自身や他の従業員の状況において、利益相反が起こっている場合、あるいはその可能性がある場合は、速やかに法務部に報告してください。法務部との協議の結果、場合によっては利益相反が認められることもあります。

## データプライバシー

サーモンは、自社が処理したデータや情報システムに保存している個人データを適切な技術的/組織的セキュリティ、アクセス対策を立て導入することによって保護するよう全力で取り組んでおり、責任を持って個人データを扱うことに尽力しています。今後もすべての個人データを安全に保ち、アクセスは、然るべき権限と明確な業務ニーズを持った従業員に限定します。当社は、個人データの海外移転時に、送信側と受信側両方の法域のプライバシー法を確実に順守するよう努めています。個人データを送受信する際は、法務部に確認を取り、必ず関連要件を満たすようにしてください。





# サーモンの職場

## 健康と安全

私たちは、従業員の健康を促進するとともに、全従業員のための事故のない環境を育むことに全力を尽くしています。従業員にはそれぞれ出勤した時と同じ状態で帰宅する権利があり、それを実践するためには、各自が安全な作業環境を確保するための役割を理解しなければなりません。サーモンでは、次のステップによって安全な職場を維持することが全従業員に求められています。

- ・ 健康、安全、環境に関するすべての規則・規制を理解し順守する。
- ・ 業務を開始する前に、作業のリスクを理解し、事故防止のための対策・アクションをとる。
- ・ 業務上の判断力を損ねる可能性のある違法薬物や規制薬物のない環境を維持する。
- ・ 武器や危険につながるデバイスのない環境を維持する。
- ・ 健康、安全、環境の規則が正しく守られていない場合は介入し、危険な行為または状態を止める。

## 環境

サーモンは、世界中の全事業において環境保護に取り組んでいます。これには、効果的で効率のよい、地球に優しいソリューションを導入していることや、常に排出、廃棄、水使用などの活動による環境への影響の低減を図っていることが含まれます。当社が業績のために環境の持続可能性を損ねることはありません。

## 品質

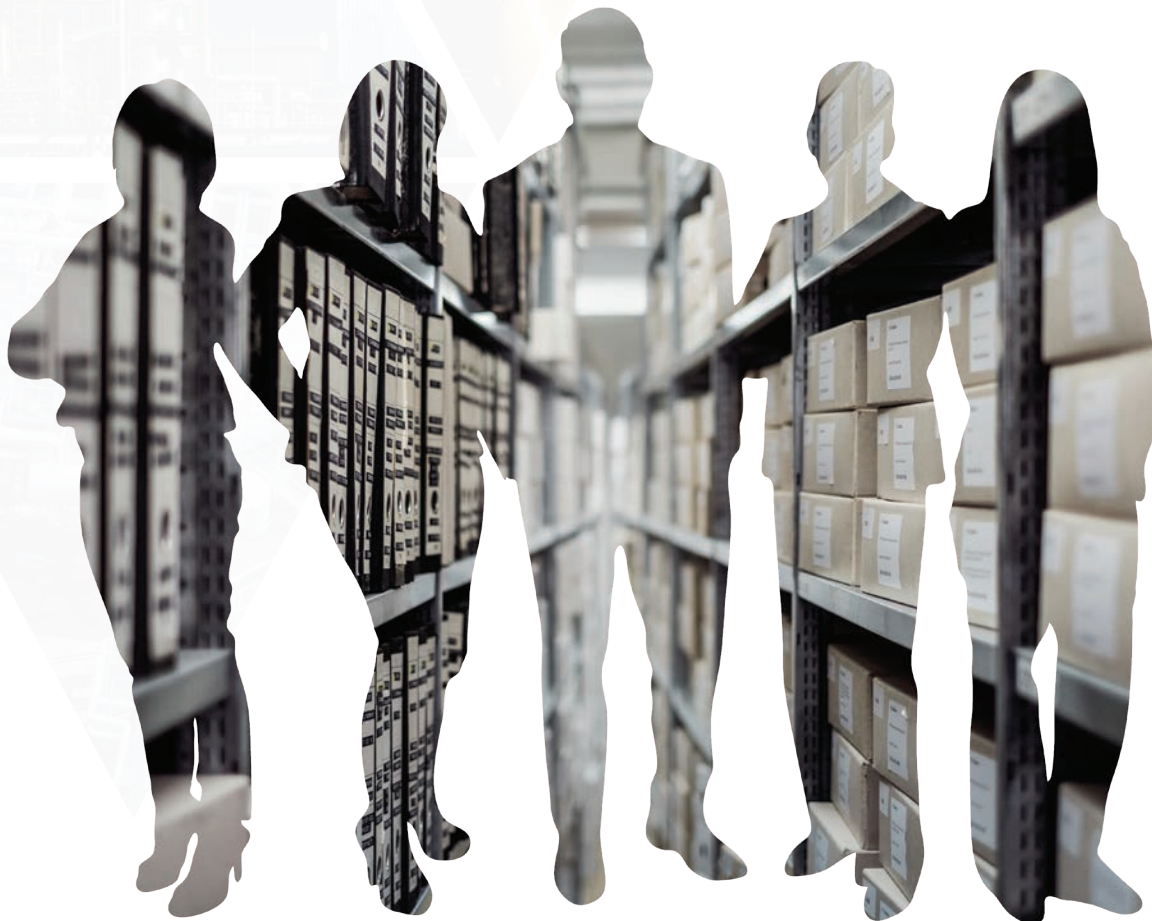
私たちの事業の中核を占めているのは、製造する製品とお客様に提供するサービス両方の品質に対するコミットメントです。サーモンの従業員には、政府や業界の基準に従いながら一貫してお客様の期待に応える努力、期待を上回る努力をすることが求められています。製品やサービスの品質に関する問題に気付いた場合は、速やかに上司または法務部に連絡してください。サーモンは、常に製品とサービスの品質の見直し、改善に努めています。



## 記録の保管

サーモンの従業員には、法律と会社方針に従ってビジネス記録を保管することが求められています。ご自身の管理している記録が政府の調査や法的措置の対象になっているという通知を受け取った場合は、法務部の許可がない限り、当該記録を破棄してはなりません。

保管を怠ると、刑事、民事、行政上の罰則や懲戒処分が科されることもあります。記録に関する何らかの法的要請を受けた場合は、法務部に連絡してください。



## 対外コミュニケーション

サーモンの世界的な事業展開や、金融市場の報告関連規制、有名な技術製品を考慮すると、情報の外部流布には特に注意が必要です。誤解が少しでもあれば、会社のイメージや財務実績に悪影響を及ぼしかねないからです。サーモンやそのビジネスについての対外コミュニケーションは、製品に関するものも含め、事前に承認されたチャネルを通じてのみ行われなければなりません。

情報の対外発信が認められているのは次の人々です。

- 最高経営責任者、最高財務責任者、ゼネラルカウンセル、IR担当部。
- 委任にて、かつ法的情報・財務情報公開レビューの枠組みの範囲内で。
- 社外に情報を発信する際は、必ず上記の最低1人から承認を受けてください。明示的な許可を得ることなく会社関係の情報を外部当事者に提供/公表することはできません。



# サーモンの資産と情報

## 会社資産の保護

サーモンは、従業員と代表者のそれぞれが、会社の情報とデータの機密性・専有性を守ることを期待しています。サーモンの機密情報/専有情報は、組織として継続的に成功するための基盤となります。私たちは、相手にそうした情報を受け取る権限が与えられていない限り、サーモンの機密情報/専有情報を社内外に開示してはなりません。サーモンの情報やデータを送信または使用する際は、各自で注意し、すべてのセキュリティポリシーに従うようにしてください。なお、ソーシャルメディアをはじめとするインターネット上の活動には、従業員の活動や、情報・機器の保護に適用される規則がすべて適用されます。サーモンの情報のセキュリティ侵害が疑われる場合は、速やかにサーモンの情報技術部または法務部に報告してください。

サーモンは絶えず、工業用プロセスヒートトレース界の技術的リーダーとしての地位高上を追求しています。そして、それを成し遂げるため、発明や、発見、改良、あるいは創案された、思いついた、練り上げられた、学んだアイデアなどの知的財産を、特許、著作権、商標、その他商業的優位性を得るための取引上の保護の対象になるかどうかに関わらず積極的に保護することを従業員の一人ひとりに託しています。サーモンでは、従業員と代表のそれぞれが、どの情報や資料がサーモンの知的財産とされるのか理解し、それを保護するためのすべての法的要件、実践上の要件を満たすよう求められています。サーモンの機密情報/専有情報および知的財産の保護は、サーモンとの雇用関係が終了した後も守らなければならない義務です。

## 記録の正確性

当社の帳簿と記録書は正確でなければならず、その作成は、内部統制の枠組みと各事業展開地域の適用法および規制に従って行われる必要があります。経費報告書や会計仕訳などの財務記録、その他の記録はすべて十分に詳細で、文書化されている情報が正確かつ公正に反映されるものでなければなりません。いかなる目的であっても、非公開または記録のない資金や資産をサーモンのものとして設けることはできません。整合性のとれた誠意ある帳簿と記録書を作成することは、すべての関係者にサーモンのコミットメントを示すことにもなります。

## 適切な文書記録および承認

サーモンに代わって商取引を行う際は、毎回、サーモンの該当ポリシーに従って決定された同意事項を記録した契約文書が必要です。サーモンに代わって契約を結ぶというのは責任重大な行為です。次の基準をすべて満たさない限り、決してサーモンを代表して契約に署名してはなりません。

- サーモンの購入承認制限および注文変更ポリシーのもとで権限が与えられている — ご自身に権限があるかどうかについて確信が持てない場合は上司に確認してください。
- 契約が法務部に承認されている、または同部署が定めた契約ガイドラインに則している — 承認済みのサーモンの契約書式を使用している場合は、その書式を変更あるいは本来の目的以外で使用していない限り、改めて法務部の承認を受ける必要はありません。
- 契約内容を検討し諸条件を理解した上で、契約を締結することがサーモンにとって最善であると判断した。



## 内部統制

サーモンでは、記録の正確性を確保し資産が不正行為から守られるようデザインされた内部統制・手順システムを維持しています。従業員は、自身の役割・責任が対象となる統制と手順を理解し、それらに従い、監査が行われる場合は全面的に協力しなければなりません。皆さんがサーモンの内部統制や手順に改善できる部分を見つけた場合は、上司または法務部門にぜひ提案してください。

## 献金/献品および寄付

当社は、サーモンの資産を政治活動に使用することを禁じています。政治家、候補者、政治行動委員会、政党、その他類似組織または個人への寄付など、目的はいかなるものであっても、従業員がサーモンに代わって政治献金/献品を行うことはできません。献金/献品には、サーモンの資産や従業員の時間によるもの、金銭の現物供与など、さまざまな形があります。

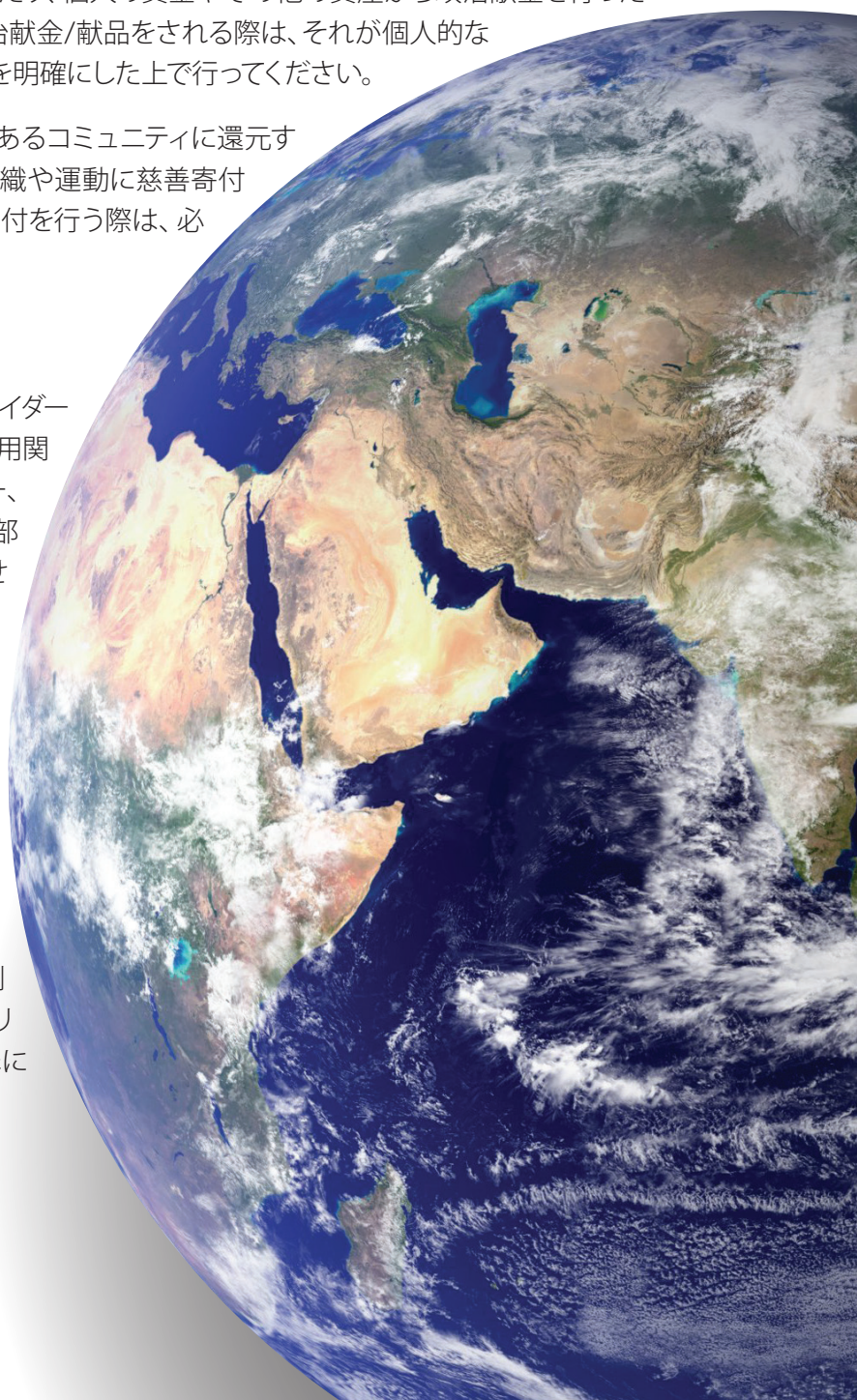
サーモンは、従業員が私的な時間に政治活動に従事したり、個人の資金やその他の資産から政治献金を行ったりすることについては禁止していません。ご自身が政治献金/献品をされる際は、それが個人的なものであり、サーモンとして行われるわけではないことを明確にした上で行ってください。

私たちは、自らの成果を日頃の生活や仕事で関わりのあるコミュニティに還元することを信条としており、そうした価値観を共にする組織や運動に慈善寄付することを支持しています。サーモンを代表して慈善寄付を行う際は、必ず前もって人事部の承認を受けてください。

## インサイダー取引

サーモンではすべての従業員、取締役、幹部が、インサイダー取引ポリシーを順守する必要があります。サーモンと雇用関係にある間、サーモンやその顧客、ビジネスパートナー、競合他社などに関する特定の資料や非公開情報（内部情報とも呼ばれる）を目にすることがあるかもしれません。サーモンのインサイダー取引ポリシーは、内部情報を個人的利益のために使用すること（内部情報を保有している際の証券取引を含む）、あるいは内部情報を別の個人に渡すことを禁じています。

内部情報の例には、プレスリリースや米国証券取引委員会などの正式なコミュニケーションチャンネルを通して公開されていない場合、財務予測、販売情報、マーケティング計画、合併・買収案、新規事業/なくなった事業、経営体制の変更などが挙げられます。個人的利益のために内部情報を使用することは、サーモンのポリシーに反するだけでなく、米国の証券取引法上の犯罪にもなります。





# サーモンのグローバル事業

## 贈収賄防止/マネーロンダリング防止/テロ対策

米国の海外腐敗行為防止法（「FCPA」）や英国の贈収賄防止法など、世界的な腐敗防止のための法律に従い、サーモンは資金、資産、財産を違法に使用すること、および贈収賄、あらゆる形のマネーロンダリング、テロ支援を許しません。当社の従業員、および当社に代わって行動する者が、不適切な便益や賄賂を提供したり、受け取ったり、受け取ることに同意したりすることは禁止されています。皆さんが賄賂を提供された場合や、賄賂を要求するよう頼まれた場合、将来賄賂の授受が行われる可能性がある場合は、法務部門に直ちに報告する義務があります。贈収賄はさまざまな形で行われるほか、その定義と取り締まりは国によって異なるため、サーモンでは、不適切なやりとりの防止、見極め、対処に役立つ詳細な腐敗防止ポリシーと、トレーニング、ガイドラインを開発/作成しました。

サーモンの従業員によって行われるビジネス上の贈答品、食事、接待の授受は、慣例的で節度あるものでなければならず、不適切な体裁を生むものであってはなりません。贈答品の進呈やホスピタリティのあり方は事業地によって異なるかもしれませんが、贈答品の進呈、接待を行う際は必ず、適用される法律と、現地の習慣/慣行、サーモンのポリシーに従ってください。サーモンのポリシーでは、贈答品、食事、接待、「ファシリテーションペイメント」などについて、守らなければならないプロセスや禁止事項を説明しています。

場合によって当社は、当社に代わって公務員とやりとりをする可能性のある当事者など、会社ポリシー/ガイドラインを基準とした時にコンプライアンスリスクの高い第三者を採用したり、そうした第三者と契約を締結したりします。サーモンでは、リスクに基づいたデューデリジェンスを導入し、価値を共有する、倫理にかなった当事者とのみ取引を行うようにしています。こうした第三者はすべて、腐敗行為防止と認定のための厳格な要件を盛り込んだ契約に署名しなければならず、また法務部門の事前承認を受ける必要があります。「公務員」という言葉は定義が広く、次のような人物が含まれます。

- 政府またはその部門、代理機関、その他補助的機関の職員/従業員。
- 公務を行う立場で、またはそのような公務を行う政府、政府の部門、代理機関、補助的機関（国有企業を含む）に代わって行動する人物。
- 「公的な国際機関」（世界銀行、国連、赤十字など）のために、またはその代理として行動する職員、従業員、その他の人物。

当社は、当社に代わって働く人々や当社とともに働く人々に対して、従業員に求めているのと同じ正直さと誠実さを求めています。

サーモンの従業員は、会社の腐敗行為防止ポリシーを理解した上でそれに従い、贈収賄防止、マネーロンダリング防止、テロ対策のための厳格な各ポリシーを常に順守しなければなりません。Thermon Wayに関する懸念と同様、違反につながる行為はいかなるものも重大と見なし、速やかに報告してください。法律を違反した場合は罰金や逮捕、収監の対象になる可能性を念頭に置いておくことが大切です。

## 輸出管理、貿易制限、反ボイコット

当社は、当社のビジネスと製品に適用されるすべての輸出管理・貿易制限関連法を順守します。サーモンには、こうした法律に関して従うべきポリシーとガイドラインがあります。現状においては、多くの国が、特定の商品、技術、ソフトウェア、サービスの輸入、一時的な輸入、輸出、再輸出を制限したり、許可取得を義務付けたりする法律を定めており、社内外に及ぶ法律上、プロセス上の要件を、事業地の法域ごとに理解し順守する必要があります。なかには、特定のビジネスの円滑化に反対することをねらいに特定の禁止法を定めている国もあり、米国の禁輸措置関連諸法や、商務省、州、財務省の規制などがこれに当てはまります。さらに、法律によっては取引相手が限定されるため、政府のリストを見て制裁措置対象の国や制限対象の当事者を確認しなければなりません。

サーモンは、特定の国の法律による、ボイコットへの協力や制限されている貿易慣行の禁止に関するすべての適用法に従います。禁止されている取り決めには、人種、宗教、性別、出身国、国籍を理由に個人/企業との取引を拒否することのほか、人種、宗教、性別、出身国、国籍に関する個人/企業の情報を提供すること、または人種、宗教、性別、出身国、国籍を根拠に個人/企業を差別をすることが含まれる場合があります。また、禁止されているボイコットへの協力要請を受けた場合は、応じなくともその事実を報告することが法律で義務付けられています。国際取引に関与するサーモンの従業員、顧客、サプライヤー、エージェントは、常にこうした複雑で重要な法律や規制を順守しなければならず、法務部では専門家による助言体制を整えています。

輸出管理・貿易制限に関する法律は複雑で分かりにくいものでもあります。取引が法律違反となるかについて確信が持てない場合は、法務部までご連絡ください。

## 反トラスト/競争

サーモンは、適用されるすべての反トラスト法、競争法、取引慣行法に従いながら、透明性の高い公正なビジネスを行うことに尽力しています。私たちが、顧客に提案する価格や条件について他の会社と共謀したり、競合他社と市場、事業圏、顧客を分け合ったり、入札談合を行ったりすることはありません。私たちは、サーモンの価格設定や契約条件、その他戦略に関する情報を法務部からの事前の提言なしに競合他社に開示したり、競合他社と話し合ったりすることもなく、そうした行為は適用法にかなっていた場合にのみ認められます。

競争法は複雑であるため、直接あるいは顧客を通じて競争他社や競合他社となりうる企業とやりとりをする可能性のある従業員は、どのような活動が公正な競争を保護する法律に違反することになるのか理解しておかなければなりません。すべきこと（すべきでないこと）についてのご質問等は法務部までご相談ください。

## 外部報告

政府機関に報告を行う際は、米国証券取引委員会やニューヨーク証券取引所などへの報告も含め、完全かつ正確なものを適時に提出しなければなりません。こうした報告に関わる従業員や、報告に必要な情報を持っている従業員は、当該情報の収集、分析、伝達に関するすべてのガイドラインとスケジュールを順守する必要があります。

## 税金

サーモンは、事業に関して課されるすべての税金を支払います。従業員は、顧客、合併事業のパートナー、従業員などの個人/会社が税金の支払いを免れようとするのを意図的に補助してはなりません。

本ビジネス行動・倫理規範は、2019年7月25日にThermon Group Holdings, Inc.の取締役会で採択されたものです。



**匿名の報告は、Lighthouse (第三者サービスプロバイダー) が受け付けています。  
詳細は以下の通りです：**

**Eメール：** reports@lighthouse-services.com (報告に会社名を明記すること)

**オンラインフォーム：** <http://www.lighthouse-services.com/thermon>

**Fax：** (215) 689-3885

### **北米フリーダイヤル：**

英語 (アメリカ・カナダ) : (877) 472-2110

スペイン語 (アメリカ・カナダ) : (800) 216-1288

スペイン語 (メキシコ) : 01-800-681-5340

フランス語 (カナダ) : 855-725-0002

### **国際フリーダイヤル：**

1. 外線が使用できることを確認してください。
2. 発信元の国のAT&Tダイレクトアクセス番号を押します  
(アクセスコードおよびダイヤル手順は<https://tinyurl.com/y2nbkhp7>を参照)。
3. 自動音声またはAT&Tのオペレーターが、発信先の電話番号を尋ねる(800) 603-2869を押してください (番号の前に「1」を付ける必要はありません)。

**匿名でなくともかまわない場合は、ゼネラルカウンセルまでご連絡ください。**

ライアン・ターキントン

ゼネラルカウンセル兼秘書役

+1.512.690.0619

[Ryan.Tarkington@thermon.com](mailto:Ryan.Tarkington@thermon.com)

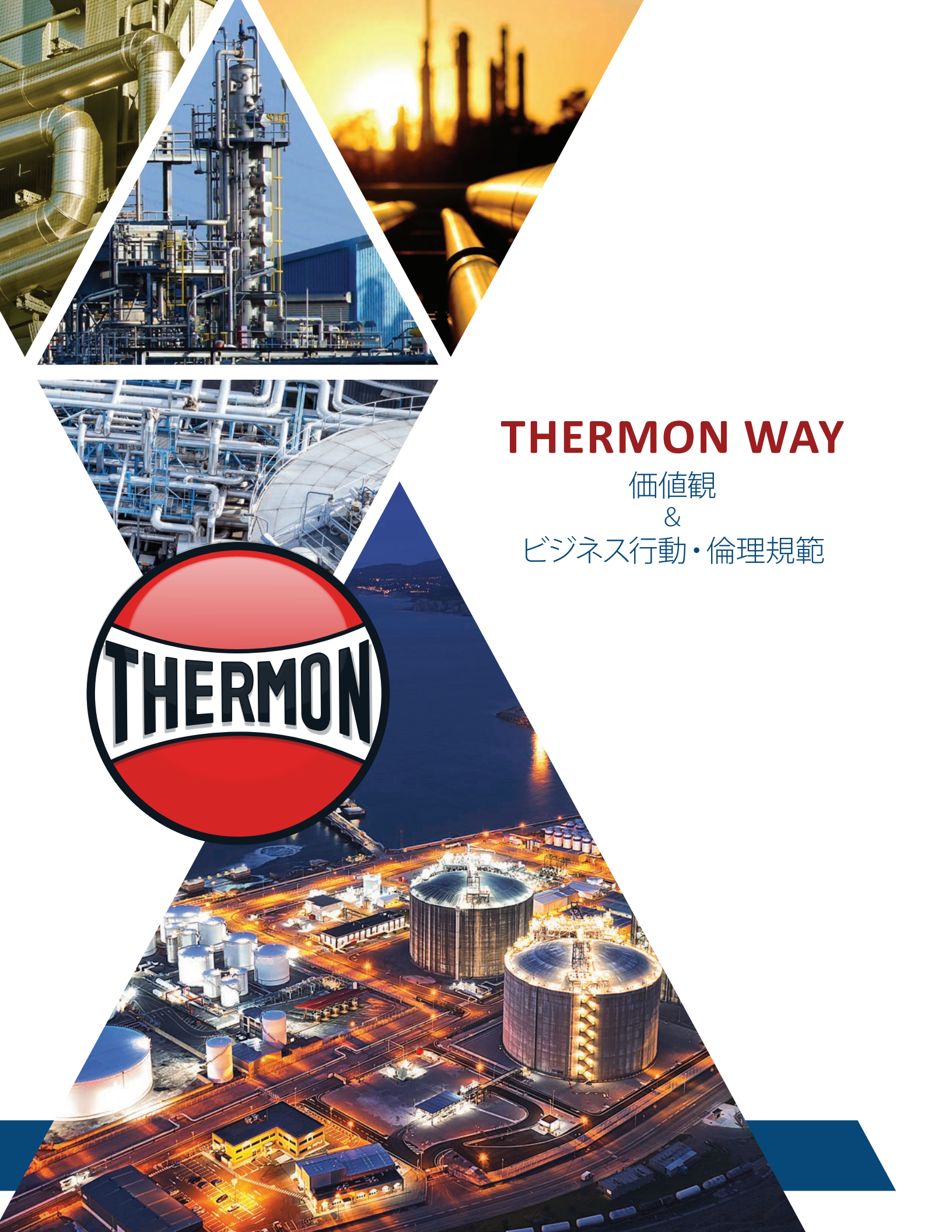


### 世界の拠点

アメリカ・カナダ・メキシコ・オランダ・イギリス・フランス  
スペイン・ドイツ・ロシア・インド・オーストラリア  
マレーシア・中国・日本・韓国・バーレーン・南アフリカ







# THERMON WAY

価値観  
&  
ビジネス行動・倫理規範